

潜函工法タイプ／縦円筒型・縦長円筒型 防火水槽 施工手順



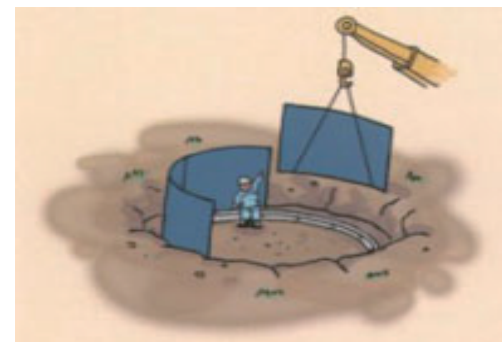
1. 設置場所の余掘・運搬

- 埋設場所をパワーショベルで余掘
- 設置面をフラットに、基面整正する
- 小型トラックで分割したタンクを搬送



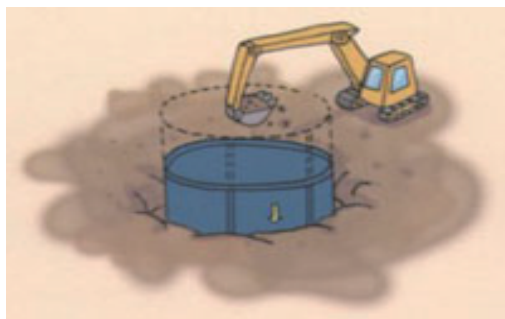
2. 吊り込み

- 一体タイプと同様にタンク装着の吊り金具にかけて吊り込み
- クレーンは最低7.5 t 必要（現場にて異なる）



3. 組立・掘削・設置

- 分解してあるタンクを溶接し、更に内外面FRPで一体化する
- パワーショベル又は、クラムシエル等で掘削し、徐々に掘り下げていく
- 所定位置迄沈下後、底板・頂板等を取付ける



4. 埋め戻し

- 土砂は現地に適したもの又は発生土（掘削土）を採用し、埋め戻しに注意する
- 埋め戻し時、水槽直上には重機等を乗り入れしない。

